



2026年 5 月12日

各 位

会社名 日本製鉄株式会社
代表者名 代表取締役社長 兼 C O O 今井 正
(コード番号 5401 東証プライム、名証、福証、札証)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部広報室
(TEL. 03-6867-2135、2141、2146)

子会社の通期個別業績見込み値と実績値との差異に関するお知らせ

本日、当社子会社である大阪製鐵株式会社が、別紙のとおり通期個別業績見込み値と実績値との差異を公表いたしましたので、お知らせいたします。

なお、これによる当社の連結業績への影響は軽微です。

以 上

(別紙)



2026年5月12日

各 位

会社名 大阪製鐵株式会社
代表者名 代表取締役社長 谷 潤一
(コード番号5449 東証スタンダード、福証本則)
問合せ先 財務部長 島田 秀彦
(TEL 06-6204-0163)
(URL <https://www.osaka-seitetsu.co.jp>)

2026年3月期通期個別業績見込み値と実績値との差異に関するお知らせ

2025年10月30日に公表しました2026年3月期通期個別業績見込み値と本日公表の実績値との差異につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

2026年3月期通期個別業績見込み値と実績の差異(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表見込み値 (A)	79,300	2,550	3,050	2,220	74.33
当期実績値 (B)	74,791	1,078	3,204	△ 21,600	△ 721.96
増減額 (B-A)	△ 4,509	△ 1,472	154	△ 23,820	—
増減率 (%)	△ 5.7	△ 57.7	5.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	91,826	4,645	5,783	2,906	74.69

差異の理由

通期個別業績における営業利益は、当社の主要需要先である建設需要が低迷し、当初計画の出荷量を下回ったこと及びスクラップ価格の上昇に伴ってマージンが悪化したこと等により前回公表時に対し減益となりましたが、経常利益は、為替差損益等の評価性損益により前回公表時に対し増益となりました。

また、当期純利益は連結子会社であるPT. KRAKATAU OSAKA STEELの解散に伴い発生が見込まれる損失について関係会社貸倒引当金繰入額193億5千3百万円及び事業撤退損失45億9百万円を特別損失として計上したことにより、前回公表時に対し減益となりました。

以上